『北方シネマ』は、映画上映を用いた大学教育のための実践を目的に、2017 年 4 月に設立した日本初の大学内映画館です。北九州市立大学本館の大講義室で毎月 1 回、さまざまなドキュメンタリー映画を上映しています。
『北方シネマ - On Line -』は、2020 年の新型コロナウイルスの流行に伴い、大学講義室での上映ができなくなってしまったために、インターネット上に整備されたオンデマンド映画館です。北方シネマ名物の、映画監督や出演者を交えたアフタートークもオンラインで配信する予定です。
『北方シネマ』の理念に基づき、大学での学びの副教材として活用するために、製作・配給会社より貴重な映像を期間限定の学割価格でご提供いただいております。アンケートや講義レポートを通じて、映画を観て考えたこと学んだことのフィードバックが条件となります。さらに特別に、大学での学びやドキュメンタリー映画に興味がある、知的好奇心が旺盛な一般の方々も同じ条件でご覧になれます。

『北方シネマ - On Line -』によって、これまで以上に多くの方々に、新たな学びの機会を提供できれば何よりも幸いです。

北方シネマ運営委員会

ドキュメンタリーで「学ぶ」世界のこと

北方シネマ
- On Line -

こちらのサイトから鑑賞することができます

https://kcinema.apa-apa.net/online/

①配信作品の「視聴する」ボタンを押すと、動画共有サイト **Vimeo のアカウント登録**の画面が出ます。すでにアカウントをお持ちの方はそのままログインしてください。初めての方は、E メールアドレス・Google アカウント・Facebook アカウントで登録することができます。「北方シネマ - On Line -」では、登録無料の「**Basic プラン**」で映画を観ることができます。E メールアドレスで登録する場合は、お名前・メールアドレス・任意のパスワードを記入して、登録ボタンを押してください。
② 登録・ログイン後、「お支払い情報を入力」というウィンドウが開きますので、支払方法・国名を選択・入力してください。必要情報を入力し、「¥〇〇〇でレンタル」ボタンを押すと、すぐに再生が可能になります。

※Vimeo は現在、クレジットカード (Visa、Mastercard、American Express)、PayPal に対応しており、日本円でお支払できます。
※Vimeo のアカウントには、登録無料の「Basic プラン」の他に、Plus・Pro・Business・Premium の４つの有料プランがあるのでご注意ください。

北九州市小倉南区北方 4-2-1 ◇ 北九州市立大学 北方シネマ 竹川研究室 ◇ [phone] 080-6458-1184 (応対 水曜を除く平日 11:00-17:00) ◇ [email] kitagata.cinema@gmail.com

配信期間：10/15～11/30

見世物小屋 旅の芸人・人間ポンプ一座【短縮版】

かつて各地の祭りの場に忽然と現われ、おどろおどろしい絵看板と巧みなコマシで、不思議で怪しい、恐ろしくも珍しい、面白く物悲しい別世界へと引きずり込んだ見世物小屋。飲んだ金魚を生きたまま釣って出す、飲んだ碁石を黒白分けて出すなど、想像を絶する芸で観客の視線をわしづかみにした「人間ポンプ」こと安田里美さんと、一座 9 人の見世物小屋興行を内側から記録。それぞれに事情を抱えた芸人たちの芸と人生、その光と闇の世界を捉えた。医者も法律も宗教も救えない人たちを「見世物小屋」が救っている。
（1997 年制作／ 1994 年～95 年撮影／ 67 分／ SD ／ 4:3 ／カラー）※本作は 119 分の全長版を再編集した 67 分の短縮版です。 **トーク 12/4 19:00-20:30**

諏訪の御柱 平成四壬申年

七年目毎の寅申年に巡りくる御柱祭は、荒ぶる山の大木を里に下ろし、神にする壮大な儀式だ。
祭暦の始まりから、一連の神事、行事の全てを 3 年にわたって記録した。世界最大の柱立て祭り " おんばしら " の全容を紹介する。
（1992 年製作／ 1990 年～92 年撮影／ 60 分／ SD ／ 4:3 ／カラー）

無国籍 トウキョウのチベット人

標高平均 4500 メートルのチベット高原にある中国チベット自治区は、仏教を篤く信仰するチベット人のふるさとである。ヒマラヤ山脈の標高 5000m の道なき道を超えて多くのチベット人が国外に亡命した。日本国内に 40 数名、東京には 14 人のチベット人が生活している（1995 年取材当時）。その多くが無国籍人として日本に生きることを選択している。日本での生活のこと、授かった子供の帰属など、揺るぎない信念と現実の間で葛藤する、無国籍チベット人たちの思いを追った。
（1995 年制作／ 36 分／ SD ／ 16:9 ／カラー）

配信期間：11/1～12/31

冥界婚

1999 年、34 歳の韓国人が遠洋漁業で行方不明になった。誤って海に落ちたのか、それとも事件なのか？残された親・兄妹は、ムーダンと呼ばれるシャーマンのグループに依頼し、失恋自殺をした 27 歳の女性の霊魂との死後結婚を執り行い、あの世での幸福を願う。二晩におよぶ結婚式で、死者と生者の感情が交錯し、哭 (こく) と恨 (はん) のめくるめく世界が現出する。海上での招魂儀礼、死後結婚式、巫女による死者の口寄せなどの習俗を納めた。韓国東海岸で活躍したムーダン、人間文化財・金石出（キム・ソクチュル）の最晩年の貴重な記録。2014 年セウォル号沈没の悲劇後、若者達への死後結婚が繰り返されたのを契機に編集した作品である。（104 分／ 2016 年制作／ 1999 年撮影／ SD ／ 4:3 ／カラー）

デヴォキ　ヒマラヤ・神に捧げられた女たち

ヒマラヤ山麓に残るデヴォキと呼ばれる女性たちの記録。ヒンドゥー教のドゥルガー女神を篤く信じるこの地方では、さまざまな祈願の代償として幼い少女を寺院に捧げる習慣が現在でも残っている。少女たちは神の妻とみなされ世俗的な結婚は許されず、数奇な人生を送ることとなる。ネパールの研究者との 2 年にわたる調査研究に基づいた貴重な記録映像である。
（47 分／ 1992 年／ SD ／ 4:3 ／カラー）

ムスリム　在日パキスタン人の祈りと生活

多国籍都市東京に生きるアジアの人々の心の報告を聞く。東京には約 3 万人のムスリム（イスラム教徒）が生活しているが、私たち日本人が彼らの生活に触れる機会はほとんどない。生活の規範を宗教に持つ彼らが、“日本社会の中で一体どのように生活しているのか ?” 現代はイデオロギーに代わり、民族のアイデンティティーや宗教が大きく世界地図を変えている時代である。東京で独自の価値観を持って生きるムスリムの姿を、新しい視点から捉えた作品。
（36 分／ 1995 年制作・撮影／ SD ／ 16:9 ／カラー）

配信期間：12/1～1/31

廻り神楽

岩手県宮古市に根拠地をもつ黒森神楽は、江戸の初期から３４０年以上、三陸海岸の久慈・釜石間１５０㎞を巡り続けて来た。
正月になると神楽衆は、黒森山の神霊を宿した権現様と旅に出る。民家を一夜の宿として、神楽を演じ、亡き人には神楽念仏を唱える。繰り返し津波が襲って来たこの地で、神楽衆は何百年ものあいだ、自然と人間を取り結ぶ役目を果たしてきた。
ザシキワラシやオシラサマ、神々や精霊が今も息づく豊かな三陸の海辺を巡る神楽衆。その通い路に「海の遠野物語」が紡がれる。被災から６年後の人々の願いを描くドキュメンタリー。
（94 分／ 2017 年／ HD ／ 16:9 ／カラー）

日暮里・三河島物語　韓国済州島からの人々

東京荒川区の「日暮里」「三河島」駅周辺は韓国朝鮮出身者が多く住み、在日の歴史が刻まれている所だ。日韓併合 (1910) 後から戦時中に移住した一世と、その二世、三世、四世、また、ニューカマー（新参者）も住んでいる。中でも、済州島高内里出身者が最も多く、今では故郷の人口を越えた。いつ、どうして、ここに移り住み、どのように暮らしてきたのか。日本人と結婚する若者達、日本に墓を作る人たちも増えている。ある家族のルーツを済州島まで追い、その後の彼らの生き方、考え方、アイデンティティーを探る。
（36 分／ 1996 年制作／ 1995～96 年撮影／ SD ／

母神（ははがみ）　カトマンドゥ・女たちの一生

ネパールの首都カトマンドゥは、八母神の祠で取り囲まれている。母神たちは手に剣をもち、目に見えない悪霊や病気を追い払う町の守護神なのである。一方、家や人々の生活を守るのは町に住む女たちである。無垢な力を持つとされる幼い少女、母なる力を持つとされる年老いた女たちは神格化され、周囲の人々から敬われている。さまざまな姿で人々の生活を守る女たちの姿を、貴重な資料映像も含めて紹介する。
（36 分／ 1995 年／ SD ／ 16:9 ／カラー）